

「猛暑及び気候変動が与える身近な行動への影響」に関するアンケート

SC1
必須

あなたの年齢をお知らせください。
(半角数字でご記入ください)

歳

次へ

SC2
必須

以下の中からあなたがお住まいのエリアをお答えください。

「大阪市域」

1.大阪市

「北部大阪地域」

2.豊中市

3.池田市

4.吹田市

5.高槻市

6.茨木市

7.箕面市

8.摂津市

9.島本町

10.豊能町

11.能勢町

「東部大阪地域」

12.守口市

13.枚方市

14.八尾市

15.寝屋川市

16.大東市

17.柏原市

18.門真市

19.東大阪市

20.四條畷市

21.交野市

「南部大阪地域」

22.堺市

23.岸和田市

24.泉大津市

25.貝塚市

26.泉佐野市

27.富田林市

28.河内長野市

29.松原市

30.和泉市

31.羽曳野市

32.高石市

33.藤井寺市

34.泉南市

35.大阪狭山市

36.阪南市

37.忠岡町

38.熊取町

39.田尻町

40.岬町

41.太子町

42.河南町

43.千早赤阪村

44.その他

次へ

SC3
必須

あなたのご職業について、最もあてはまるものをお知らせください。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| <input type="radio"/> 1.会社役員・団体役員 | <input type="radio"/> 7.農林水産業 |
| <input type="radio"/> 2.会社員（正規雇用） | <input type="radio"/> 8.家内労働・在宅ワーカー |
| <input type="radio"/> 3.会社員（派遣・契約など非正規雇用） | <input type="radio"/> 9.専業主婦（夫） |
| <input type="radio"/> 4.公務員・団体職員 | <input type="radio"/> 10.無職 |
| <input type="radio"/> 5.パート・アルバイト | <input type="radio"/> 11.学生 |
| <input type="radio"/> 6.自営業・自由業 | <input type="radio"/> 12.その他 |

次へ

Q1 あなた自身を含む、あなたの家族構成としてあてはまるものをすべて選択してください。
必須 (いくつでも)

- 65歳以上の高齢者がいる
- 未就学児がいる
- 小学生がいる
- 中学生がいる
- 高校生・大学生・大学院生・各種専門学校生がいる
- 上記のいずれにも該当する者がいない（65歳以上の高齢者や学生等がいない世帯）

次へ

■次に「猛暑及び気候変動が与える身近な行動への影響」についてお伺いします。

Q7 あなたは、暑さにより体調を崩した経験がありますか。
必須 (いくつでも)

体調を崩した経験とは、以下のような症状を自覚した場合を言います。
めまい、立ちくらみ、こむらがり、頭痛、吐き気、意識障害等

- 1.今年、暑さにより体調を崩した
- 2.昨年（平成30年）、暑さにより体調を崩した
- 3.一昨年（平成29年）以前に、暑さにより体調を崩したことがある
- 4.暑さにより特に体調を崩したことはない
- 5.わからない・覚えていない

次へ

Q8
必須

あなたが、暑さにより体調を崩したときの対処法を選択してください。

※複数経験のある方は、最も症状の重かったものについてご回答ください。

- 1. 休息等を取り、自然に回復した
- 2. 自分で医療機関を受診した
- 3. 救急搬送された
- 4. わからない・覚えていない

次へ

Q9
必須

あなたが暑さにより体調を崩した原因と思われる行動は何ですか。

※複数経験のある方は、最も症状の重かったものについてご回答ください。

- 1. 屋外での運動
- 2. 屋外での仕事（農林水産業、工事 等）
- 3. 屋外での余暇活動（ガーデニング、バーベキュー 等）
- 4. 移動（通勤や通学、買い物、通院、その他）
- 5. 屋内での運動
- 6. 屋内での仕事（軽作業、事務 等）
- 7. 自宅での日常的な行動（テレビ視聴、家事、入浴、トイレ 等）
- 8. 就寝中
- 9. その他：
- 10. わからない・覚えていない

次へ

Q10
必須

あなたは、今後、ご自身が暑さにより体調を崩す可能性があると思いますか。

- 1.可能性があると思う
- 2.どちらかといえば可能性があると思う
- 3.どちらかといえば可能性はないと思う
- 4.可能性はないと思う

次へ

Q11
必須

あなたが、暑さにより体調を崩さないと思う理由について、あてはまるものをすべて選択してください。
(いくつでも)

- 1.屋外での活動をしない
- 2.家にいて暑い時はエアコンを利用している
- 3.上着、帽子、服装による調整を行っている
- 4.外出の際は日傘を利用している
- 5.日頃から運動しており、体力がある
- 6.こまめに水分・塩分補給を行っている
- 7.その他：
- 8.特に理由はない

次へ

Q12
必須

熱中症が急増すると思う月を選択してください。

- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月

次へ

大阪府では、猛暑は命に係わるものとして、暑さから身を守るため「気づく」、「備える」、「涼む」をキーワードに、3つの習慣に取り組んでいただくよう啓発を行っています。

【暑さから身を守る3つの習慣】

備える：暑さにつよい「からだづくり」

気づく：暑さを知らせる「情報の活用」

涼む：暑さをしのぐ「クーラー（エアコン）の利用」

Q13 【備える：暑さにつよい「からだづくり」】

必須

暑くなる前の時期から汗をかく運動を継続することで、体温調節機能が向上し、暑さにつよい体づくりができることをご存知ですか。

- 1.知っていて、実践している
- 2.知っているが、実践していない
- 3.知らないが、実践している
- 4.知らないし、実践していない

次へ

Q14 ■前問で「{Q13 回答(文)}」と回答した人にお伺いします■

必須

どのようにして知りましたか。
あてはまるものをすべて選択してください。
(いくつでも)

- 1.大阪府広報紙「府政だより」
- 2.テレビ、新聞
- 3.ホームページ
- 4.パンフレット、チラシ、ポスター
- 5.Twitter（ツイッター）
- 6.Facebook（フェイスブック）
- 7.SNS（Twitter、Facebookを除く）
- 8.職場
- 9.学校
- 10.地域コミュニティ（回覧板・掲示板・地域のみまもり等）
- 11.口コミ（家族、友人・知人等）
- 12.その他：
- 13.わからない・覚えていない

次へ

Q15 【気づく：暑さを知らせる「情報の活用」】
必須

暑さの危険度を示す「暑さ指数」をご存知ですか。
また、暑さ指数を確認していますか。

- 1. 知っていて、確認している
- 2. 知っているが、確認していない
- 3. 知らない

次へ

暑さ指数とは、気温だけでなく、湿度なども考慮した熱中症予防のための数値です。
暑さ指数が31℃以上の時はできるだけ外出を避けてください。

(参考) 環境省 熱中症予防情報サイト
<http://www.wbgt.env.go.jp/>

次へ

Q16 ■前問で「{Q15 回答(文)}」と回答した人にお伺いします■
必須

どのようにして知りましたか。
あてはまるものをすべて選択してください。
(いくつでも)

- 1.大阪府広報紙「府政だより」
- 2.テレビ、新聞
- 3.ホームページ
- 4.パンフレット、チラシ、ポスター
- 5. Twitter (ツイッター)
- 6. Facebook (フェイスブック)
- 7. SNS (Twitter、Facebookを除く)
- 8. 職場
- 9. 学校
- 10. 地域コミュニティ (回覧板・掲示板・地域のみまもり等)
- 11. 口コミ (家族、友人・知人等)
- 12. その他 :
- 13. わからない・覚えていない

次へ

Q17
必須

【気づく：暑さを知らせる「情報の活用」】

「暑さ指数メール配信サービス（無料）」をご存じですか。
また、利用していますか。

- 1. 知っていて、利用している
- 2. 知っているが、利用していない
- 3. 知らない

次へ

暑さ指数 メール配信サービス（無料）
http://www.wbgt.env.go.jp/mail_service.php

次へ

Q18
必須

【涼む：暑さをしのぐ「クーラー（エアコン）の利用」】

エアコン使用している時、エアコンの設定温度と実際の室温が異なる場合があることをご存知ですか。

- 1. 知っている
- 2. 知らない

次へ

Q19
必須

■前問で「{Q18 回答(文)}」と回答した人にお伺いします■

どのようにして知りましたか。
あてはまるものをすべて選択してください。
(いくつでも)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1.大阪府広報紙「府政だより」 | <input type="checkbox"/> 8.職場 |
| <input type="checkbox"/> 2.テレビ、新聞 | <input type="checkbox"/> 9.学校 |
| <input type="checkbox"/> 3.ホームページ | <input type="checkbox"/> 10.地域コミュニティ（回覧板・掲示板・地域のみまもり等） |
| <input type="checkbox"/> 4.パンフレット、チラシ、ポスター | <input type="checkbox"/> 11.口コミ（家族、友人・知人等） |
| <input type="checkbox"/> 5.Twitter（ツイッター） | <input type="checkbox"/> 12.その他： <input type="text"/> |
| <input type="checkbox"/> 6.Facebook（フェイスブック） | <input type="checkbox"/> 13.わからない・覚えていない |
| <input type="checkbox"/> 7.SNS（Twitter、Facebookを除く） | |

次へ

Q20
必須

【涼む：暑さをしのぐ「クーラー（エアコン）の利用】

自宅でエアコンのON・OFF時又は温度設定の調整のために、部屋の温度や湿度を確認していますか。

- 1.部屋の温度と湿度を確認している
- 2.部屋の温度は確認しているが、湿度は確認していない
- 3.部屋の温度は確認していないが、湿度は確認している
- 4.部屋の温度や湿度を確認していない
- 5.わからない・覚えていない
- 6.エアコンがない
- 7.エアコンを使用しない

次へ

Q21
必須

高齢者は暑さに対する感覚や体温を下げるための身体の反応が弱いことを知っていますか。

- 1.知っている
- 2.知らない

次へ

【気候変動への「適応」について】

地球温暖化に伴う気候変動の影響は、健康・農作物・自然災害などさまざまな分野で現れると予想されています。

その被害を回避し、又は和らげ、もしくは有益な機会として活かしていこうという考え方が「適応」です。

気候変動の影響が生じると考えられる各分野の取組みに「適応」の視点を取り込んでいき、リスクの回避・低減の取組みを長期的に進めることが、安全・安心で持続可能な「暮らしやすい」「働きやすい」「訪れたいくなる」大阪の実現のために重要となります。

Q22
必須

あなたは、気候変動への「適応」という言葉を知っていましたか。

- 1.言葉を聞いたことがあり、なおかつ意味も知っていた
- 2.言葉は聞いたことがあるが、意味はよく知らなかった
- 3.知らなかった

次へ

Q23
必須

あなたが普段から取り組んでいるものについて、あてはまるものをすべて選択してください。
(いくつでも)

- 1.冷房は、室温が28度になるようにエアコンを使用する
- 2.窓を開け、風通しを良くする
- 3.扇風機を使用する
- 4.こまめに水分補給を行う
- 5.上着、帽子、服装による調整を行う
- 6.外出前に気象情報をチェックする
- 7.外出時に、飲み物を携帯する
- 8.外出の際は日傘を利用している
- 9.外出時に日よけの下や樹木の陰で休息をとる
- 10.外出時にエアコンの効いた施設等で休息をとる
- 11.打ち水をする
- 12.壁面や屋上を緑化する
- 13.この中で取り組んでいるものはない

次へ

Q24 あなたが、ここ2～3年で取り組むようになったものをすべて選択してください。
必須 (いくつでも)

- 1.冷房は、室温が28度になるようにエアコンを使用する
- 2.窓を開け、風通しを良くする
- 3.扇風機を使用する
- 4.こまめに水分補給を行う
- 5.上着、帽子、服装による調整を行う
- 6.外出前に気象情報をチェックする
- 7.外出時に、飲み物を携帯する
- 8.外出の際は日傘を利用している
- 9.外出時に日よけの下や樹木の陰で休息をとる
- 10.外出時にエアコンの効いた施設等で休息をとる
- 11.打ち水をする
- 12.壁面や屋上を緑化する
- 13.ここ2～3年で取り組むようになったものはない

次へ

Q25 省エネ対策として、あなたが普段から行っているものをすべて選択してください。
必須 (いくつでも)

- 1.冷暖房の設定を控えめにする（冷房は室温28度、暖房は室温20度が目安）
- 2.エアコンのフィルターを月に1～2回清掃する
- 3.衣類で調整し、エアコンや暖房機器の使用時間を抑える
- 4.冷蔵庫の設定温度を「強」ではなく「中」に設定する
- 5.冷蔵庫に物を詰め込みすぎないようにする（容量の半分程度が目安）
- 6.お風呂は追い炊きを行わない（時間の間隔を空けずに入浴する等）
- 7.シャワー（温水）は流したままにしない（節水シャワーヘッドを使用する等も含む）
- 8.炊飯ジャーやポットなどは、保温機能の長時間使用を避ける
- 9.電化製品を更新する際は、省エネタイプを購入する
- 10.車での外出を控え、公共交通機関を利用する
- 11.この中で行っているものはない

次へ

Q26
必須

■ 昨年の夏についてお伺いします ■

あなたは自宅のエアコンを室温が28度になるように設定していましたか。

- 1.常に行った
- 2.時々行った
- 3.ほとんど行わなかった
- 4.全く行わなかった
- 5.わからない
- 6.エアコンがなかった／エアコンを使用しなかった

次へ

Q27
必須

環境について学ぶことができるイベントとして、あなたが参加してもいいと思うものをすべて選択してください。
(いくつでも)

- 1.単発で行う、講演会・パネルディスカッション
- 2.複数回で行う、市民講座や大学の公開講座等の学びの場
- 3.自由に入出りできるポスターやパネルの展示会
- 4.屋内での体験型イベント（工作教室等）
- 5.自然と親しむ野外での体験型イベント
- 6.いずれも参加したくない